

## レドックス R&D 戦略委員会 第2回若手シンポジウム開催概要

開催日時：2022年11月7日（13時00分～17時30分）

開催形式：WEB開催。ZOOMによるclosedシンポジウムとします。

参加URLと抄録集はセキュリティやデータの機密性の関係上、メールにてご案内差し上げます。

### 参加登録：

以下のGoogle Formより、**11月2日まで**に参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/FE6XJ3xry7ZvYwuE8>

### 発表枠・形式：

若手一般枠（学生・ポスドク・助手4名）：15分（発表11分+質疑応答4分）

若手特別枠（若手研究員5名）：18分（発表13分+質疑応答5分）

発表時間厳守をお願いいたします。

### 若手発表賞：

第2回若手シンポジウムでは、発表枠ごとに最優秀賞と優秀賞（特別枠のみ）を選考します。

### 審査方法：

それぞれの発表枠の演者と審査員（事前にご承諾いただきました会員の先生方）に投票していただきます。（投票時間：16:00～16:20）

審査員の先生は最も優れていると思う演者を一名ずつ選び、投票用Google Formにて送信してください。投票用Google Formのアドレスは後日メールにて共有させていただきます。

### 発表スライドの事前チェック：

必須ではありませんが、当日の10時から12時の間に発表スライドの事前チェックを行います。後日お知らせするZOOMのURLよりご希望の時間帯に入室してください。

何かご不明な点がございましたら下記担当者までご連絡ください。

担当：外山 喬士（東北大学大学院薬学研究科 代謝制御薬学分野 講師）

e-mail : takashi.toyama.c6@tohoku.ac.jp

TEL: 022-795-6871

## レドックス R&D 戰略委員会 第2回若手シンポジウム プログラム

開会の挨拶 13:00～

一般枠 13:10～14:10（発表 11 分 + 質疑応答 4 分 : 4 演題 60 分）

(座長：西山)

1. Xiaokang Tang (総研大・生命・生理専攻、生理研・心循環研究室)  
「Oxidative glutathione rescues Drp1 depolysulfidation-mediated mitochondrial hyperfission and cardiac vulnerability by electrophilic glutathionylation at Cys624」
2. 下田 翔 (九州大院・薬・生理学分野、自然科学研究機構生理学研究所・心循環シグナル研究部門)  
「超硫黄分子生成酵素 CARS2 の心筋虚血耐性における役割」
3. 伊藤 銀河 (岩手大・理工・細胞生化学)  
「ミトコンドリアにおけるジカルボニル代謝酵素の同定」
4. 金子 尚志(東北大院・薬・代謝制御薬学)  
「超硫黄分子種によるラジカル消去作用と脂質過酸化抑制能」

(20分休憩) 14:10～14:30

特別枠 14:30～16:00（発表 13 分 + 質疑応答 5 分 : 5 演題 90 分）

(座長：高田、安田)

1. 秋山 雅博 (慶應大・薬・創薬研究センター)  
「腸内細菌が産生する超硫黄分子の役割について」
2. 細見 晃司 (医薬健栄研・ワクチンマテリアル PJ & 腸内環境システム PJ)  
「腸内細菌 Blautia による代謝促進を介した肥満・糖尿病の抑制効果」
3. 荒木 笠馬 (昭和薬科大学 薬学部 薬理学研究室)  
「S-ニトロソ L-システインはシスタチオニンγ-リアーゼの自殺基質として働く」
4. 平田 祐介 (東北大・院薬・衛生化学)  
「フェロトーシス実行における機械刺激受容体 Piezo1/TRP チャネルの機能的役割の解析」
5. 松岡 正城 (北里大学・薬・衛生化学研究室)  
「リポキシトーシス脂質酸化実行因子 Lipo-1 の機能解析」

(投票時間) 16:00～16:20

(休憩・審査結果集計) 16:20～16:40

授賞式 16:40～17:00

閉会の挨拶 17:00～

## レドックス R&D 戦略委員会 第2回若手シンポジウム 注意事項

### 1) 参加にあたっての注意事項

- ・本会にオンライン入室した時点で、機密情報の取り扱いにご同意いただいたものといたします。
- ・本会で得た情報は機密情報として扱い、事前の書面による同意なくして本会以外の場所で開示・提供・漏洩しないようにしてください。
- ・発表資料の録画、録音、画面のキャプチャ保存等は、手段を問わず禁止といたします。
- ・オンライン会議のリンク先 ID、パスワードは基本的に他の人に教えないで下さい。
- ・講座の教授あるいは Principal Investigator の先生は講座・グループ内において 5名以内であれば URL を共有していただいて結構です。6名以上に共有されたい場合は事務局まで事前にご連絡ください。
- ・講座・グループ内でのスクリーン上映等による視聴は妨げませんが、外部者が視聴できない環境にてお願ひします。
- ・委員の方におかれましては上記範囲内の視聴となるように、責任を持って管理いただくようお願ひ申し上げます。
- ・賛助会員の場合は社内であれば何名様でも URL を共有して構いません。

### 2) オンラインでの参加について

ZOOM 会場では、ご自分のお名前の表示を、”氏名（ご所属・役職または学年）”にしてください。賛助会員の方はご所属の社名のみでも構いません。

(例1) 伊東 健(弘前大・教授) (例2) レ委員会株式会社

<名前の変更方法>

ZOOM 会議に入室

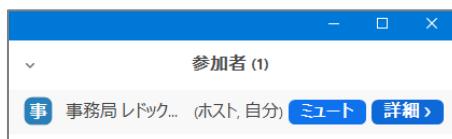
↓

「参加者」のアイコンをクリック



↓

「参加者」リストのご自分の名前にカーソルを合わせると出てくる「詳細」をクリック



↓

「名前を変更」をクリックして任意の名前に変更

3) 発表中のビデオ・マイクについて

参加者が会議に入室する際はミュートに設定されています。

発表中はミュート設定のままにしてください。



質疑等で発言する方は発言するタイミングでビデオ・マイクを ON に切り替え、発言終了後に OFF にしてください。